



F-CSNET通信かわら版

令和7年9月号

不正なログインによる被害に **注意**

各種インターネットサービス(ネットバンキング、SNS、ショッピングサイト、クラウドサービスなど)において、IDやパスワードが第三者に不正使用され、サービスに不正ログインされる手口にご注意ください。

要因① 単純なパスワードを推測される

要因② 流出したID・パスワードが使用される

要因③ フィッシングサイト、メール等に騙されて教えてしまう



<被害に遭わないための対策>

- パスワードは「長く」「複雑に」「使い回さない」
- 多要素認証の設定
- フィッシングやマルウェアに注意
- パスキーの利用を推奨



パスキーとは？

パスワードの代わりに生体認証やデバイスのロック解除機能(PINコード等)を使用する認証方式

<被害に気付いたら>

- ログイン可能であれば、パスワードを変更し、心当たりのない端末からは全てログアウト(サインアウト)する
- サービス提供会社に相談する
- 警察に通報・相談する

サイバー事案に関する
通報等のオンライン受付窓口



<https://www.npa.go.jp/bureau/cyber/soudan.html>

◆ 福岡県中小事業者サイバーセキュリティ支援ネットワーク(通称:F-CSNET)とは、県内中小事業者のサイバー犯罪被害の未然防止・拡大防止を目的として、県内の中小企業支援団体と公的機関で構築したネットワークです。

◆ 福岡県警察本部サイバー犯罪対策課では、最新のサイバー犯罪の手口や対策などを X(旧Twitter)やホームページに掲載していますので、ぜひご覧ください。

[X]

[HP]

